

武藤昭広さん 北海道産業貢献賞(農業関係功労者)知事表彰受賞 下川町感謝状贈呈

町内在住の武藤昭広さんが、永年にわたり農業委員の公職にあって基幹産業である農業の発展振興に注力され、多大な貢献をされたことが認められ、栄えある北海道産業貢献賞(農業関係功労者)知事表彰を受賞しました。

このことを受け、2月14日に役場庁舎にて、ご本人の出席と、及川農業委員会会長、市田副町長の同席のもと、その事績と栄誉をたたえ、下川町感謝状を贈呈いたしました。

武藤昭広さんは、永年にわたり農業委員を務め、その間、会長を歴任され、農地利用の適正化と農業生産の安定向上に尽力され、北海道農業の振興に貢献されました。

武藤昭広さんからは「仲間の支えがあり、今があるのだと感謝しています。15年間、農業委員として携わらせていただき、仲間の方々と下川の農業について語り合ったことを、懐かしく思います。今後も微力ではありますが、下川町の発展のために、尽くしていければと思っています。」と話されました。



▲武藤昭広さん(中央)

令和6年度定期監査を実施しました

代表監査委員 下村弘之
監査委員 横井雅江

令和6年2月13日(木)、14日(金)の2日間で、令和6年度の町の事務事業の執行状況などについて監査を行いました。

事務事業は概ね適正に執行されていますが、特記すべき事項を次のとおり町長へ報告しました。

〈特記事項〉

- ・指摘事項等概ね改善に向け取り組みを進めているが、公共施設の再編については、町民の意見を十分に聴取し、後年度負担を最小限にするように思い切った再編を期待する。
- ・五味温泉の運営は利用者数が最盛期から3割程度減少しており、その要因を調査するとともに、今後も物価高等経費の増加が見込まれるため、スピード感を持った改革を期待する。
- ・ふるさと交流館・札天山収蔵館の管理運営については、公の施設であることから、指定管理も検討し、多くの町民に収蔵品の観覧を進め、施設の効果的な活用を期待する。



報告書はこちら→

